

北見武道通信

ニュースレター 武道館建設にまた一步前進



・北見市は「武道館建設事業費 地質調査・基本設計、実施設計に 5565 万円を計上」と公表しました。

北見市は 16 日、東陵公園内（自由広場）に整備予定の武道館建設事業費（地質調査、基本・実施設計）に 5565 万円を計上し、6 月 23 日に開会する第 2 回定例市議会に提出する運びとなりました。

【北見市教育委員会】

合同研修会

《武道必修化に向け担当教諭・外部指導者顔合わせ》学校教育指導室の大友信也主幹が中心になり、北見柔道協会から派遣された指導員 2 名に東相内中学校と温根湯中学校それぞれの担当教諭が安全指導における注意点や医学的見地から DVD 等を使い研修会が行われました。



東相内中学校の浅井純也教諭は「柔道嫌いにさせてはいけない思いで、寒さ、痛み、怖さ等の生徒の陥りやすい感覚への配慮や安全指導に対する専門知識を深めたい。」と外部指導者への期待を表しました。また、温根湯中学校の堀田陽一郎教諭は「武道の精神を身に付け、相手を尊重する心を養い、柔道で自分のカラを破って欲しい」と武道教育に願いを込めました。（山本）

【北見市弓道会情報】

第 24 回全国健康福祉祭・熊本大会に出場

・去る 6 月 11 日（土）、「はまなす国体記念・第 22 回北海道高齢者弓道大会」が、全道から 60 歳以上の選手が 115 名参加し、留辺蘂町弓道館で開催されました。北見市弓道会からも 21 名が参加しましたが、鈴木利美選手（参段）が 12 射 10 中になりました。しかし 10 中射が 4 名おり、競射の結果鈴木選手が優勝し、最優秀選手になりました。鈴木



選手は、10 月 15～18 日まで開催される第 24 回全国健康福祉祭・熊本大会に、この大会で優秀な成績を上げた、旭川や十勝の女性 2 名を含む他の 6 名の方々と共に、北海道選手として出場する事になりました。北海道は、過去 2 回の全国大会優勝が有りますが、福岡、鹿児島と何れも九州での優勝であります。今回は熊本ですから、3 回目の全国優勝を期待しております。鈴木選手の健闘を祈ります。